

室神山

学校便り

平成28年11月16日号

江津市立江津東小学校長 安食 徹

授業公開日



10月20日(木)の性教育の授業公開日には、併せて中学年の給食試食会、PTAのソフトバレーの交流会がありました。お忙しい中、参加していただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、充実した授業公開日になりました。

教育実習 (3年生)



9月26日(月)から、江津東小学校卒業生の佐々木悠希さんが、教育実習をしていました。3年生学級を中心に教育実習をしました。子どもたちと、とても

仲良くなりました。10月30日(金)に3年生が開いたお別れ会では、子どもたちが涙をたくさん流したようです。3年生にとって、大切な出会い、思い出になったと思います。是非、今度は教員として江津東小学校に帰ってきてほしいものだと思います。

緑の少年団 (中学年)



10月25日(火)に4年生は、もりふれ倶楽部の方に講師として来ていただき、緑の少年団のネイチャーゲームをしたり、樹木や自然についての学習をしたりしました。

目を輝かせながら、楽しそうに活動していました。11月1日(火)にも3・4年生が樹木観察の活動をしました。

情報モラル講演会（5・6年生）



10月25日（火）に情報モラル講演会があり、江東中学校の生徒と本校の5・6年生が参加しました。

子どもがメディアに長時間接触することで、視力、体のバランス感覚の低下や自己中心的・攻撃的な性格の形成、生活リズムの乱れ、人と対面してのコミュニケーションがとりにくくなることなど、多くの悪影響が懸念されることは以前から言われています。この度の講演では、ラインやツイッターなどの安易な利用が、犯罪行為につながったり、また犯罪に巻き込まれたりするなど、深く自分を傷つけ、自らの未来を自分で潰してしまう結果になった例を挙げ、SNSの怖さを分かりやすく教えてもらえました。小中学生ともに、しっかりと集中して聞いていたと思います。情報モラルやメディアとの関わり方についてももう一度考え、注意深い利用や家庭でのルールの決定をすることが重要だと感じました。ご家庭でも是非、情報モラルについて話し合ってみてください。

児童朝礼



10月27日（木）に児童朝礼があり、1・2年生が発表をしました。とても一生懸命に発表していました。3年以上も、しっかり発表を聞き、後で感想発表をしていました。

サンピコ祭りでJ P X【起業体験学習】の模擬店出店（6年生）



10月30日（日）に6年生がこれまで取り組んできたJ P Xの起業体験学習の出店を行いました。

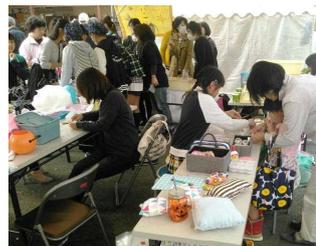
天候にも恵まれ、多くの人出があり、大変繁盛しました。子どもたちも忙しそうに働いていました。保護者・地域の方々にもたくさん足を運んでいただき、盛り上げていただきましたこと大変感謝です。また、模擬店出店に際し、ご理解・ご協力をいただいた保護者の皆様、地域の皆様、サンピコ江津の皆様、その他関係者の皆様、本当にありがとうございました。

6年生は今回の取り組みを通して、様々なことを学び取ることができたと思いま

す。この体験的な学びを今後の学習に生かして行ってほしいと思います。J P Xのこの後の取り組みは、株主総会で会社を閉じる活動を12月8日（木）の8時35



分から11時20分までの予定で行います。事業報告や分配案決議などを行い、会社を解散します。ご興味のある方は、是非見に来てください。その際は江津東小学校松尾教頭（55-0003）までご連絡ください。



全校朝礼で話したこと

11月4日（金）に全校朝礼がありました。表彰をした後、次のような話をしました。

先月の生活目標は『本をたくさん読もう』でした。守れましたか。月は変わりましたが、是非これからも、たくさん読書をしてほしいと思います。読書は心の栄養です。ゲームなどでは得られない栄養がたくさん詰まっています。人の生き方を変えることもあります。

私は20代後半に読んだ三浦綾子の本で、ある言葉に出会いました。「いつか憎むと思って愛せよ、いつか愛すると思って憎め」というような言葉です。この後ずいぶん生き方が変わったように思います。この言葉に出会うまでは、嫌いな人は嫌い、好きな人は好きという態度が強く、いつまでも不満を持ったり、攻撃的な態度を取っていたりしていたように思います。人は変わります。人間関係も日々刻々と変化します。その中で人は成長していくのです。人や本との出会いは自分を成長させてくれる最高の贈り物です。出会うすべての『人、もの、こと』に感謝の念をもつことができたなら素晴らしく幸福になれると思います。でも実際にはケンカがあったり、嫌な思いをしたりすることがありますね。でもそれも相手があって、出会いがあるからこそ起きることです。だから「赦し合うこと」が大切なのです。さっき紹介した言葉は、とても腹が立ったときなどに、よく思い出しました。そうすると不思議に、怒りが薄まるような気がしました。すべての人の願いは「赦されること」、すべての人の希望は「赦すこと」です。「赦す」という行為はとても難しく、勇気の要ることだと思います。でも、囚人（どうしても赦せない人）がいる間、看守（赦さない自分）は自由にはなれないのです。ずっと見張っていなければならないからです。人を赦して、心の自由を手に入れ、幸福になることを目指してほしいと思います。前にも話しましたが、「当たり前」の反対語は「ありがとう」です。朝になると目が覚める、ご飯がある、家族がいる、友達がいる、先生がいる…これは当たり前のように当たり前ではないのです。有り難いことなのです。有り難さに気づいたとき、心はとても幸せになります。

私は、この他にも、読書でいろんなことを学びました。本はとて面白いものです。これからもたくさん図書室に行って、本と友達になってください。

短歌教室（5年生）



11月4日（金）の5・6校時に、山陰万葉を歩く会の川島英美子会長を招いて、5年生が短歌教室を行いました。川島先生のご指導のもと、子どもたちは集中して学習に臨んでいました。日本の文化である短歌作りの楽しさを満喫したようです。

スサノオ・マジック夢事業（6年生）



11月8日（火）に桜江小学校で、スサノオ・マジックの選手二人を招いて、バスケット・ボールの講習があり、6年生が参加しました。市内の五つの小学校が参加し、準備運動・ゲーム

と笑顔溢れる楽しい集いになりました。いい交流になったと思います。6年生は12月2日にミニ・バスケットボール交歓会にも参加します。それに向けての意欲もぐっと高まったと思います。



ヒューマン・コミュニケーション講座（6年生）



11月8日（火）に鳥取大学医学部の高塚先生を招いて、江東中学校の2年生と合同でヒューマン・コミュニケーション講座がありました。6年生は緊張しているようでしたが、徐々にうち解けて、江東中の先輩と話ができるようになってきました。中学校への入学が楽しみになってきたことでしょう。

学習発表会の予行演習

11月19日（土）に学習発表会があります。そのため15日（火）に予行演習を実施しました。子どもたちは精一杯の表現をしてがんばっていました。当日を楽しみにしててください。



